2020年度 東京慈恵会医科大学(前期)

医学部

試験時間:90分

№ 全問必答

7 次の にあてはまる適切な数値を解答欄に記入せよ。

袋 A には赤玉 3 個,白玉 1 個,袋 B には赤玉 1 個,白玉 3 個が入っている。「袋 A から 2 個の玉を取り出して袋 B に入れ,次に,袋 B から 2 個の玉を取り出して袋 A に入れる」という操作を繰り返す。1 回の操作の後,袋 A に白玉が 2 個以上ある確率は (ア) , 2 回の操作の後,袋 A の中が白玉だけになる確率は (イ) である。

p を 2 以上の自然数の定数とする。n=2, 3, 4, \cdots に対して,関数 $f_n(x)$ (x>0) を

$$f_n(x) = \left(1 + \frac{x}{n}\right)\left(1 + \frac{x}{n+1}\right)\cdots\left(1 + \frac{x}{pn}\right)$$

で定める。例えば、p=2 のとき

$$f_2(x) = \left(1 + \frac{x}{2}\right) \left(1 + \frac{x}{3}\right) \left(1 + \frac{x}{4}\right)$$
$$f_3(x) = \left(1 + \frac{x}{3}\right) \left(1 + \frac{x}{4}\right) \left(1 + \frac{x}{5}\right) \left(1 + \frac{x}{6}\right)$$

である。 $f(x) = \lim_{x \to \infty} f_n(x)$ (x > 0) とおくとき,次の問いに答えよ。

- (1) $t \ge 0$ のとき,不等式 $\frac{t}{1+t} \le \log(1+t) \le t$ が成り立つことを示せ。ただし,対数は自然対数とする。
- (2) f(x) を求めよ。
- 3 次の問いに答えよ。
- (1) a, b, n は自然数の定数で, b は 4 の倍数ではなく, $n \ge 2$ とする。 a が 2^n の倍数であるが, 2^{n+1} の倍数ではないとき, a(a+b), 2a(2a+b) のいずれかは, 2^{n+1} の倍数であるが, 2^{n+2} の倍数ではないことを示せ。
- (2) b は自然数の定数で、4 の倍数ではないとする。 3 以上の任意の自然数 n に対して、次をみたす自然数 a_n が存在することを示せ。

 $\frac{a_n(a_n+b)}{2^n}$ は、小数第 n 位の数字が 5 である小数第 n 位までの有限小数で表される。

- **4** O を原点とする xyz 空間内に,xy 平面上の放物線 $y=x^2$ を y 軸のまわりに回転してできる曲面 S と,正四面体 OABC があり,条件「3 頂点 A,B,C は S 上にある」をみたしている。このとき,次の問いに答えよ。
- (1) 正四面体 OABC の 1 辺の長さを求めよ。
- (2) 正四面体 OABC が条件をみたしながら動くとき、xy 平面による正四面体 OABC の切り口の面積の最小値を求めよ。

2020年度 東京慈恵会医科大学(前期)

医学部

(略解)

証明, 図示などは省略

1 $\mathcal{P}: \frac{3}{5} \quad \mathbf{1}: \frac{2}{225}$

2

(1) 証明は省略

 $(2) \quad f(x) = p^x$

3

(1) 証明は省略

(2) 証明は省略

4

(1) $\sqrt{6}$

(2) $\frac{2\sqrt{6}}{3}$